

【参考】あいち農業イノベーションプロジェクトについて

愛知県では、農総試や大学が有する技術、フィールド、ノウハウとスタートアップ等の新しいアイデアや技術を活用した共同研究体制の強化を図り、農業分野におけるイノベーションを創出するために「あいち農業イノベーションプロジェクト」を2021年度から進めています。

2023年度から2025年度まで、スタートアップ等と農総試が共同で、18課題の「研究開発型」のイノベーション創出に取り組みました。2025年度には新たな技術提案を募集して「プロジェクト2026」の5課題を選定し、2026年度から共同研究開発を開始しています。

また、2024年度からは、県の普及指導員がスタートアップ等と産地を結び、現場の「ほ場」で既存技術の応用や機器の改良、アプリの開発などにより、課題解決のために必要な新技術の迅速な導入を目指す「現場フィールド活用型」のイノベーション創出にも取り組んでいます。

(2026年6月2日現在)

「研究開発型」イノベーション創出の18課題（2023～2025年度）の概要

	共同研究の相手 (所在地)	概 要
1	テラスマイル株式会社 (宮崎県宮崎市)	データプラットフォームによる栽培管理の効率化と収穫予測システムの開発 試作品開発
2	株式会社ジェイテクト (愛知県刈谷市)	収穫作業における肉体的な負担軽減のための農業用アシストスーツの開発 社会実装済み
3	^{すきから} 鋤柄農機株式会社 (愛知県岡崎市)	気候変動による夏季の湿害回避のため、大豆の出芽不良を回避することができる高速播種機の開発 社会実装済み
4	サイポート株式会社 (名古屋市中区)	マルチスペクトルカメラ間の生育推定式の互換性を確保する技術の開発 試作品開発
5	^{グリーン オフショア} GREEN OFFSHORE株式会社 (静岡県浜松市)	県内で広く普及している環境測定装置と連動した灌水制御システムの構築 試作品開発
6	^{グリーン ドロップ} Green Drop〔起業予定〕 (名古屋大学)	植物の生体分子を検知するマーカーの開発による、生産現場での植物診断を行う技術の開発
7	^{アグリ スマイル} 株式会社AGRI SMILE (東京都千代田区)	環境・生育データを利用したカンキツの栽培管理技術の最適化及び生育予測技術の開発
8	^{トローイング} 株式会社TOWING (名古屋市中区)	愛知の野菜品目における高機能バイオ炭 [*] 利用技術の開発 ※植物の炭等に微生物と有機質肥料を付加してつくられた人工土壌で、国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構が開発した技術を基に同社が開発
9	^{いりべ ぶりえ} 入部百合絵氏〔起業予定〕 (愛知県立大学) ^{ファーマーズ ポート} 株式会社 (鹿児島県鹿児島市)	牛の発情を鳴き声とカメラ画像から検知し、通知するシステムの開発（2者共同実施） 特許出願中 試作品開発
10	^{たかすまさ} 高須正規氏〔起業予定〕 (岐阜大学)	豚の超音波画像診断による採卵・受精卵作製技術の開発

11	グランドグリーン株式会社 (名古屋市千種区)	ゲノム解析を用いた虫害耐性水稻品種の開発及びゲノム編集技術を用いた花き新品種の開発
12	株式会社セツロテック (徳島県徳島市)	独自のゲノム編集因子を用いた花きの新品種開発
13	センスコム合同会社 (名古屋市中村区)	灌水や施肥などの遠隔制御を見据えた低コストな茶園のIoT土壌管理技術の開発 試作品開発
14	株式会社ニッポンジーン (東京都千代田区)	簡易なDNA濃縮技術(農総試開発技術)を用いた環境DNAの検出キットの開発 社会実装済み
15	株式会社ミライ菜園 (名古屋市昭和区)	大葉を対象にスマートフォンによるAI病害虫診断技術の開発 特許出願中 試作品開発
16	ジカンテクノ株式会社 (大阪府大阪市)	高機能カーボン・植物性シリカ等による保温技術の開発 特許出願中 試作品開発
17	高圧ガス工業株式会社 (大阪府大阪市)	企業等からの排出CO ₂ を利用した光合成条件を最適化するCO ₂ 局所施用技術の開発 特許出願中 試作品開発
18	ウォーターセル株式会社 (新潟県新潟市)	生産者の栽培状況やこだわりなどの情報をPRする有機米等の販売促進サービスの構築 社会実装済み

「研究開発型」イノベーション創出の「プロジェクト2026」5課題

	共同研究の相手(所在地)	技術提案の概要
〔テーマⅠ〕未来へつなげるサステナブル農業の実現		
1	日本製紙株式会社 (東京都千代田区)	天然由来の成分を用いた脱プラスチック農業用マルチ*の開発 *雑草の抑制、地温の調節、土壌水分の保持、病害の予防などを目的に土壌の表面を覆う被覆資材。素材は主に黒色や透明のプラスチックフィルムが使われる。
2	株式会社地域環境計画 (東京都世田谷区) 日栄産業株式会社 (栃木県佐野市)	「アライグマ」と「ハクビシン」の習性を利用した罠の開発
〔テーマⅡ〕データ活用・自動化による栽培技術の高度化・省力化		
3	株式会社きゅうりトマトなすび (東京都文京区)	お茶のベストな摘みどきをAIで自動判定する技術の開発
〔テーマⅢ〕急激な気候変動に対応した技術の開発		
4	イノチオプラントケア株式会社 (豊橋市) 日本ペイント・オートモーティブコーティングス株式会社 (大阪府枚方市)	ドローン散布に向く園芸施設用高機能遮熱剤の開発
自由提案枠		
5	国立大学法人東海国立大学機構名古屋大学 (名古屋市千種区) 株式会社レゾナック (東京都港区)	作物の力を引き出すバイオスティミュラント(生物刺激剤)*の開発 *農作物又は土壌に施すことで、農作物の養分や環境ストレスへの耐性などを改善し、結果として農作物の品質や収量を向上させる生産資材の総称。

「現場フィールド活用型」イノベーション創出の6課題

	連携企業（所在地）	取組の概要
1	株式会社 IT 工房 ^{ジエ} （名古屋市）	ハウス内の温度、湿度などの環境の変化が植物の生長に与えた影響を見える化し、栽培管理に活かすアプリの開発 試作品開発
2	GREEN OFFSHORE 株式会社 （静岡県浜松市）	生育状況や栽培環境のデータから、高品質な果実生産を可能にするアプリの開発 試作品開発
3	日本農薬株式会社 （東京都中央区）	県内各地のイネカメムシの発生状況をリアルタイムに可視化し対策につなげるアプリの開発 試作品開発
4	株式会社新美利一 ^{にいみりいち} 鉄工所 （岡崎市）	花きの病気を防除するUV-Bランプについて、植物や施設の資材への影響を軽減するアタッチメントの開発 社会実装済み 意匠登録申請済み
5	有限会社杉浦発条 （高浜市）	キュウリのつる下げ作業の省力化に寄与する器具の開発 社会実装済み
6	トヨタネ株式会社 （豊橋市）	暑熱で発生するトマトの裂果を防止し、力が弱い作業でも使い続けられる器具の開発 試作品開発